地域と奏でるハーモニー

栃木県立栃木特別支援学校
令和７年６月発行　第１号

コミュニティ・スクールだより

～地域とともにある学校をめざして～

令和7年度より学校運営協議会を設置し、栃木特別支援学校は「コミュニティ・スクール」になりました。
児童生徒が地域社会で豊かな生活を送れるよう、学校・家庭・地域が一体となって学校運営に取り組んでいきます。

コミュニティスクールとは？

・学校運営協議会を設置した学校です。
・学校と保護者、地域の皆さんが協働し、児童生徒の豊かな成長を支えながら「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。
・各学校の地域学校協働活動推進員が活動やネットワークの窓口になります。様々な活動をとおして、ゆるやかな地域のネットワークを築いていきます。

学校運営協議会とは？

・学校運営協議会の委員は、教育委員会から任命されます。
・保護者の代表、地域住民、学識経験者、行政、福祉など様々な立場の方が委員となっています。
・学校・家庭・地域がそれぞれの課題と目標を共有し、学校運営や教育活動の支援に関する熟議を通して、本校の教育目標の実現を目指します。

学校運営協議会のメンバー

会長	鈴木　廣志　様	文部科学省総合教育政策局 CS マイスター 栃木市地域振興部地域政策課
副会長	中村　絹江　様	地域学校協働活動推進員 とちぎ市民活動推進センター　NPO 法人ハイジ
委員	小澤　美奈子　様	栃木県立栃木特別支援学校
委員	江里口　俊介　様	栃木県立栃木特別支援学校
委員	首長　正博　様	栃木市こども未来部
委員	佐藤　優　様	栃木市皆川公民館
委員	若林　享子　様	社会福祉法人共育会　幼保連携型認定こども園メリーランド保育園
委員	福田　由美　様	NPO 法人 CCV
委員	井口　信行　様	小山市教育委員会子ども未来部 青少年支援課
委員	遠藤　正博　様	野木町
委員	小林　秀明　様	宇都宮大学障がい児支援サークル NOBA
委員	臼井　勝　様	栃木市立皆川城東小学校
委員	藤間　亮子　様	栃木市立皆川中学校
委員	保坂　麻紀	栃木県立栃木特別支援学校

第1回学校運営協議会の主な内容

①会則の制定
②学校運営に関する基本方針
③学校の取組の説明
④校内見学
⑤意見交換

本校ホームページ

※詳しい内容は、本校ホームページから御覧いただけます。

地域交流・地域連携の取組

栃木市皆川地区との深いつながりが感じられる歴史ある３校交流（皆川城東小学校、皆川中学校）

皆川公民館で
児童生徒の作品展示

高等部ビルクリーニング班による皆川公民館の清掃活動

運営協議会での意見交換

子どもたちの良さを、地域社会での豊かな生活にどのように生かすか。

子どもたちが、それぞれの地元の地域での居場所作りにつながるようにするにはどうしたらよいか。

学校の良さ、学校課題、学校への提案などについて、意見交換が行われました。

先生たちの寄り添った関わりで、子どもたちは安心して学んでいた。

休日、卒業後の居場所作り。

地域での活動。学校外で地域と関わる機会作りが必要。

子どもの多様性にあわせた多様な学びの様子が見られた。

子どもたちが社会参加できる情報があり、保護者に提案できると良い。

学校卒業後も、個人や家庭単位で地域のみなさんと深いお付き合いができるような関係性が作れることを期待します。

令和７年度で皆川中が閉校になるが、栃木北中に移っても３校交流は続けてほしいと思う。

学校の専門的な知見を、外部の支援に利用（地域⇒学校の一方通行だけでなく学校⇒地域への支援）

委員の皆様、貴重な御意見ありがとうございました。皆様からの御意見をもとに、コミュニティ・スクールとしての第一歩を保護者の皆様、地域の皆様とともに踏み出します。この「コミュニティ・スクールだより」では、その取組を紹介していきます。